

加古川流域委員会 第10回 資料
ご質問に対する回答について

平成21年9月15日

国土交通省近畿地方整備局
姫路河川国道事務所

— 目 次 —

1. 日常的な点検について
2. 塵芥処理について
3. 気候変動への対応について
4. 外来種の概念について
5. 加古川で減少傾向にある貴重種について

1.日常的な点検について

河川巡視（日常パトロール）

- ・ 河川管理における日常的な点検や不法行為の監視のため、日常パトロール実施
- ・ 約40kmの国管理区間について、週に3回実施
- ・ 不法行為の防止・是正指導に努めるとともに、危険行為に対する指導、マナー逸脱者に対して注意する



河川巡視の様子



不法投棄防止の看板

1.日常的な点検について

河川巡視項目

巡視項目	詳細項目
河川管理施設及び許可工作物の維持管理状況	①堤防天端、小段の状況、②堤防法面の状況、③樋門等構造物の状況、④河岸の状況、⑤護岸、根固め及び水制の状況、⑥標識、距離標、境界
流水の占用状況	①不法取水、②取水施設の状況
土地の占用状況	①不法占用、②占用状況
産出物の採取に関する状況	①盗掘、不法伐採、②採取位置、③土砂等の仮置、④汚濁水の排出
工作物の設置状況	①不法工作物、②工作物の工事の状況
土地の形状変更	①不法掘削・盛土、②土地の形状変更
船舶繫留等の状況	①不法繫留、②不法駐車等
河川環境の状況	①河川の水質状況、②排水の状況、③河川環境等（植生鳥類等の生態状況）、④ゴミ等の投棄
その他	①迷惑行為の状況、②危険行為の状況、③マナー違反等

流域一体となった塵芥処理

- ・ 出水により上流からゴミや樹木が流下し、河川管理施設等や高水敷利用に支障をきたすため、適切に除去する
- ・ 地域住民や関係機関との連携を図り、美化清掃活動の継続的な実施と支援を行う



平成16年10月洪水後の状況

3.気候変動の対策について

水災害予報センターについて

近畿地方整備局は、河川部に水災害予報センターを開所しました。

当センターは近年の観測史上を上回る大雨や集中豪雨等による洪水災害、高波災害に対する迅速で的確な対応、および地球温暖化に伴う気候変動による外力の増加が水災害に与える影響を分析・評価することにより「水災害犠牲者ゼロ」を実現するために設置された予報センターです。



平成21年4月2日
記者発表資料

4.外来種 の概念について

外来種 の概念について

- ・ 外来種とは、「他から入ってきた種が地域固有の生態系を脅かす存在」であるため、生物の多様性を保全する観点から対策が必要である

7

5.加古川で減少傾向にある貴重種について

加古川で減少傾向にある貴重種

類別	種数	種名
植物	19種	サデクサ、ヤナギイノコズチ、ハンゲショウ、タコノアシ、カワラサイコ、ユキヤナギ、イヌハギ、マキエハギ、サツキ、ガガブタ、カワチシャ、オギノツメ、ウラギク、フジバカマ、ミクリ、フサナキリスゲ、イソヤマテンツキ、ナガボテンツキ、マツカサススキ
魚類	5種	ヤリタナゴ、カワヒガイ、シラウオ、メダカ、エドハゼ
底生生物	3種	ヤマトシジミ、マシジミ、コメツキガニ
鳥類	4種	ササゴイ、チュウサギ、コチドリ、シロチドリ
陸上昆虫	2種	スズムシ、ヒメコオロギ

※両生類、爬虫類、ほ乳類、甲殻類は減少傾向にある貴重種は確認されていない

8